

倉敷市地域公共交通会議(岡山県倉敷市)

総合事業

確保維持改善事業(予定)

取組み(功績)の概要

「交通空白地域の解消、エコ通勤など総合的な取組みを積極的に推進」

自治会等による事業運営、運行経費の一部の自治会等の負担など、住民主体の公共交通運営を市がサポートする仕組みを構築し、西坂地区において、NPOによる乗合タクシーの導入を実現し、交通空白地域の解消を図った。

小学生へのバス乗り方教室(学校MM)、水島コンビナート勤務する従業員対象のエコ通勤(企業MM)を実施しているほか、市内転入者向け公共交通パンフレットの作成などを通じて、公共交通の意義等について積極的にPRしている。

井原鉄道、水島臨海鉄道において、パーク&ライド駐車場を整備するなど、公共交通の利用促進にも、取り組んでいる。

事業内容

1. 乗合タクシーの導入促進

- ・倉敷市が「倉敷市乗合タクシー補助制度」を創設。地域に運営組織があること、運行経費の一部を地域が負担することなどを条件に市が支援。住民主体の公共交通運営を自治体がサポートする仕組みを創設。
- ・西坂地区において、NPO法人「地域の公共交通を守る会」を運営主体とする乗合タクシーを導入。

2. 意識啓発による公共交通利用促進(MM)

- ・水島コンビナート地区を対象としたエコ通勤の推進、市民・小学生等を対象としたMMにより公共交通の利用促進を図った。



<小学生を対象とした学校MMの様子>

3. パーク&ライド(P&R, S&R)駐車場等の整備

- ・井原鉄道、水島臨海鉄道の駅にパーク&ライド用の駐車場・駐輪場を整備し、公共交通の利用促進を図った。

